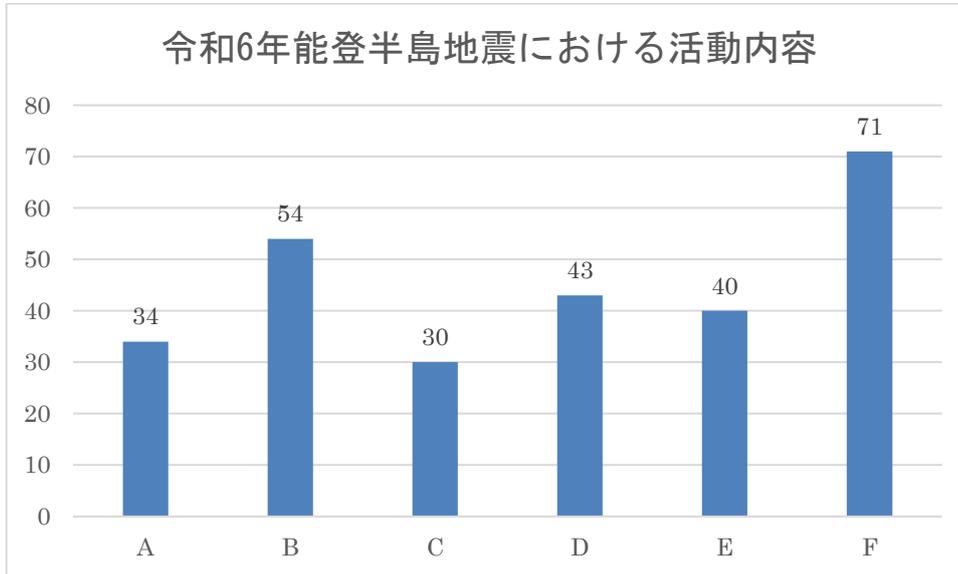


令和6年能登半島地震での活動及び防災士会に関するアンケート結果について（抜粋）

【令和6年能登半島地震での活動内容について：複数回答】

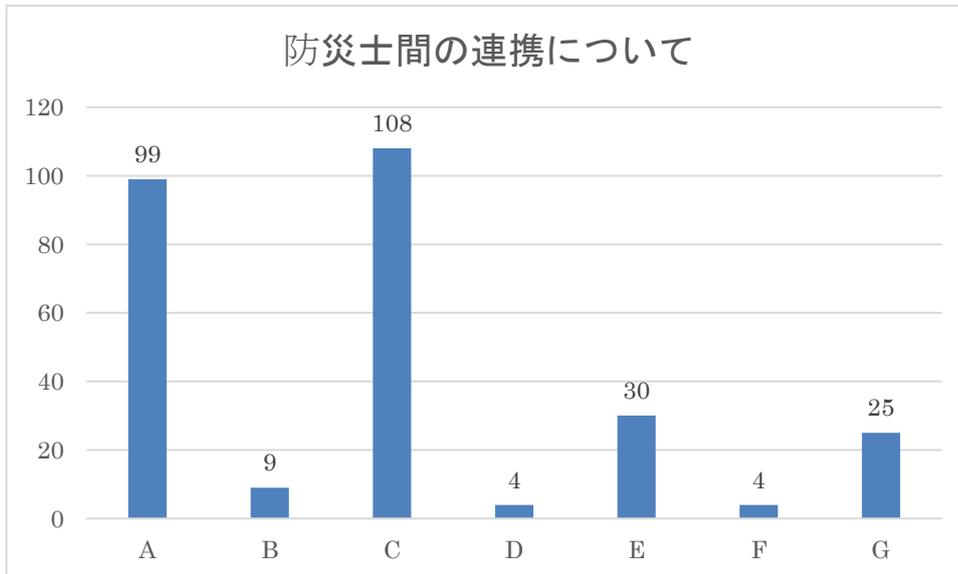


- A コミュニティの形成
- B 物資等の配布・管理
- C 物資支援
- D 避難所開設
- E 炊出支援
- F その他

その他の主な内容（抜粋）

トイレ等共用スペースの清掃等、近隣住民（一人暮らし高齢世帯等）への物資配布、ボランティア団体への登録及び活動、安否確認 等

【防災士間の連携に関して：複数回答】



- A 七尾市全体での防災士会が必要である。
- B 七尾市全体での防災士会は必要ではない。
- C 防災部会(各地域づくり協議会)間で横断的に連携を行う場や会が必要である。
- D 防災部会(各地域づくり協議会)間で横断的に連携を行う場や会は必要ではない。
- E 上記によらない会や場が必要である。
- F 上記によらない会や場は必要ではない。
- G その他

回答理由（抜粋）

- A：地域づくり協議会の役員は定期的に交代するので継続した活動が困難、防災士間の情報共有やスキルアップが見込める、地域づくり協議会の防災部会間のとりまとめが必要 等
- C：地域に密着した小回りの利く小さな集団の方が急な災害対応ができる、地域により状況や対応が異なる、市全体では規模が大きすぎる 等